

2009夏休み体験ボランティア アンケート 集計

1、 活動地域：鯖江7 福井5 大野5 勝山5

2、 性別：男9 女13

3、 この『夏休み体験ボランティア』を何で知りましたか？

a.POST	7
b.看板・ポスター	8
c.ふじかつのライドショー	1
d.知人から	8
e.その他	0

4、 活動先は希望通りでしたか？

a.第一希望	15	
b.第二希望	6	鯖江2 福井1 大野3
c.第三希望	0	
無記入	1	福井1

5、 このボランティアに参加していかがでしたか？

a.非常に満足	20	
b.満足	2	鯖江1 福井1
c.普通	0	
d.やや不満	0	
e.不満	0	

理由：
鯖江

貴重な体験ができたから。
色んな人とたくさん話しができたり、よい刺激になりました。
福井の人はみんないい人で心が温まった。
活動前にボランティアとは何かよくわからなかったから、今少しずつ理解できてよかった。
貴重な経験ができました。

福井

普段体験できないことを体験できた。
こんなに地域の人々が喜んでくださるとは思わなかったから。
新たな考えなどに直接触れられて刺激的だった。
伝統のお祭りに携わらせて、いただけたこと。

大野

地域の伝統を十二分に味わえたから。
今までにない体験をしてこれたのですごくよかった。
今回のボランティアでとても良い経験ができたから。
地元ではできない体験ができ、また地域の人との交流ができたから

勝山

日常の農業の生活を知るとい希望をかなえられたから。
自分の求めていることができたから。
すごく楽しかった。
とてもいい経験ができました。

6、 同じような企画があれば、また参加したいですか？

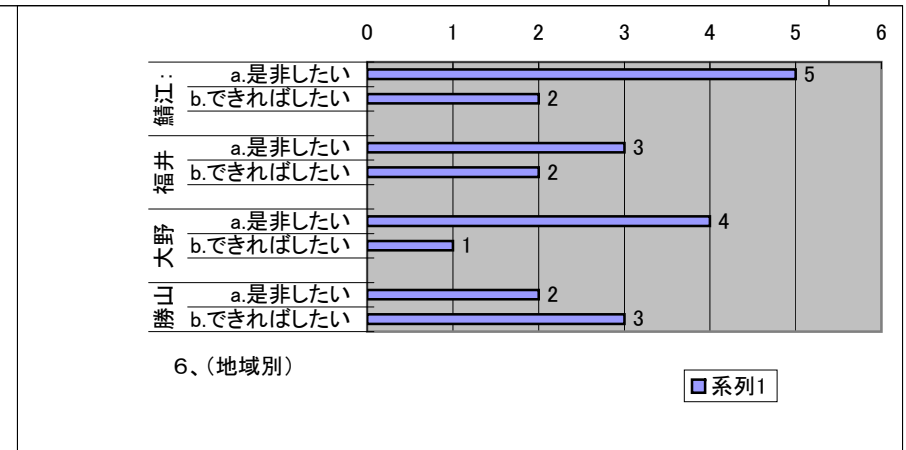
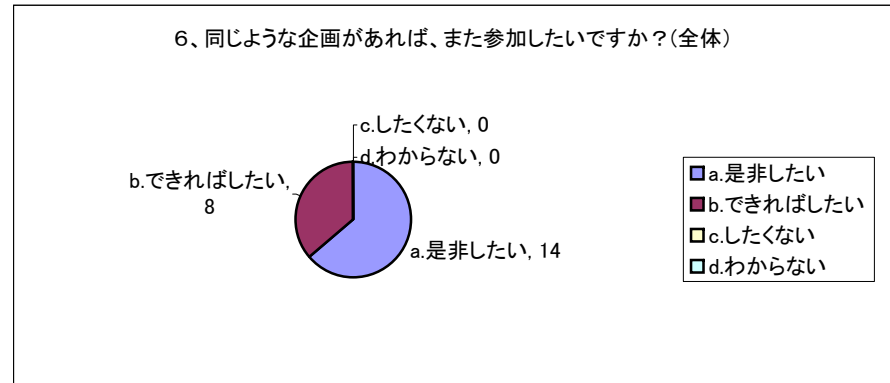
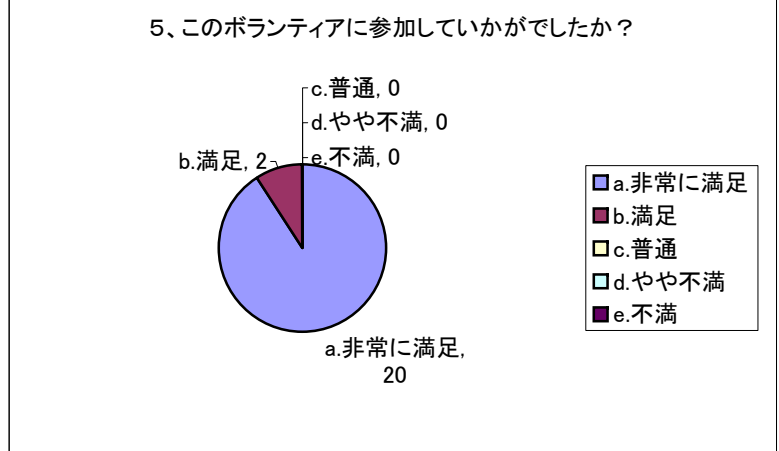
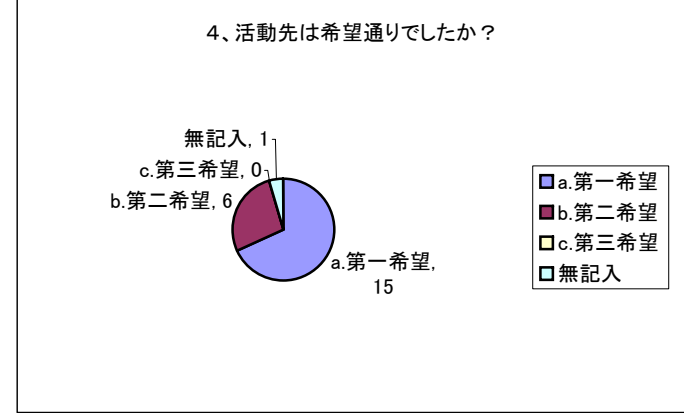
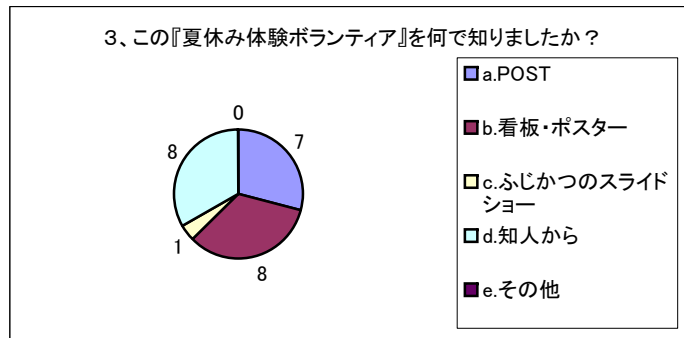
全体：	a.是非したい	14
	b.できればしたい	8
	c.したくない	0
	d.わからない	0

鯖江：	a.是非したい	5
	b.できればしたい	2

福井：	a.是非したい	3
	b.できればしたい	2

大野：	a.是非したい	4
	b.できればしたい	1

勝山：	a.是非したい	2
	b.できればしたい	3



7、 福井県での活動を通して感じた地域活性化ボランティアの魅力とは？

鯖江： 地域の人たちと交流 新しい体験
過疎化を実感した。京都という都会に来てからこの暮らしに慣れ、田舎の素晴らしさを再認識ができるため。
私たちも地元の方も何か得るものがあると思います。
都会ではできない経験ができる お米がおいしい 行動力UP！
地域の方々とお話できたことです。周りの人から聞けないことを聞けたり、実際に福井でしか知れないことを肌で感じれること。
自分たちがしたことに対しての地域の方からの感謝の気持ちがとても嬉しくて感動しました。「ありがとう」という言葉の魅力を実感できました。

福井： 地域の方々とのふれあいが魅力に感じました。
地域の人々との触れ合いが良かった。
いろんな人々と触れ合えること。
お互いが感謝しあう気持ちを持って、心が穏やかになる。
地域を活性化することによって、みんなと喜びあえること。
大野： 地域の人々は本当に気さくな方々でしゃべりやすい、少し話し相手になるだけで喜んでもらえるのが嬉しい。
まずいろんな人との出会いがすごく楽しかったし、活動先での新鮮な生活が非常に魅力的！！
実際に体験することで得られるものがたくさんあるし、その地域の人達と触れ合うことで、大切な経験をすることができるから。

勝山： いろ～んな大きなことが学べた。
普段できない体験ができ、自分の成長につながる。
自分も新しい世界を知ることが出来、また受け入れてくださった方にもパワーを与えられる。
しっかりやればそれだけ返ってくるものがある。
普段の生活じゃ体験できない暮らしを体験できる。少しでも、一時期でも地域の人々の力になれること。
日々の生活とは違う自然豊かな生活を送れること。
農家のことがよくわかった。
普段できない生活ができる。

8、 このボランティアを通して得られたもの、自分が成長したこと・達成したこと

鯖江： 新しい体験をすることによって、一歩踏み出していくことがこんなにも素晴らしいことなんだと思いました。
都会の“擦れ”を少し取っ払えた気がします。
人のあたたかさ 新しい友達 新しい考え
何をしたいのかわからなくても、積極的に次の行動を考えたり、発言したりするようになった。
私たちも受け入れてくれた方々も、みんな“うれしい”という気持ちになれたことが一番良かったです。
具体的に書き出したらきりがなくらい充実した3日間でした。自分の人見知りな性格や消極的
なところも克服できた部分があると思います。
何より物事に対しての視野が広がったと自分の中で感じています。
福井： 地域の方々との交流ができたこと、これまで知らなかったことに興味を持つようになったことが良かったです。
自分の考え方や視野が大きく変わりました。
今まで人のために物事をするという事をしていなかったのも、それができた事は非常に良かったと思う。
人と人とのつながりの強さ 積極的な発言することで自分の気持ちが相手に伝わると分かった。
色んな視点で物が見られるようになった。

職員とのコミュニケーションを合わせながらボランティアができたこと。
先輩方、ありがとうございました。

大野： ゼミとかのグループワークは、話し合いに参加せず、遊んでいる事が多かったのですが、今回は積極的に参加できてよかった。
得られたこと、成長したことはありすぎて書ききれませんが、一番大きかったものは、やっぱり「自発的に行動すること」です。
考え方とか、暮らし方とか色々なところで違って、その中から得られるものも大きかったです。
農家の生活がどんなものか知ることができた。あたたかい人々にふれあえて本当に幸せでした。
農作業を通し、自分が普段食べている野菜をきちんと食べようと思いました。
また地域の人との交流でいろんな貴重なお話や農業についてのお話などしていただいてとても勉強になりました。

勝山： 根気よく元気に作業すること。
今は具体的に感じられませんがすごく達成感でいっぱいです。
普段の生活での食生活での考え方、人の温かさ、動物たちへの感謝などいっぱい気付くことができた。
全て自給自足の生活で自然に囲まれた生活というのは、とてもいいことだと思う。
虫を克服できた気がします。

9、 この企画を終えて、あなたにとっての「ボランティア」とは何ですか？

鯖江： ボランティアとは、自分たちも絶対何か得るものがあると思います。
“和心”を取り戻すこと。本当の優しさに触れること。
地域の人々の手伝いになりながらも勉強ができるもの。
自分がやりたいと思ったことを思い切ってやること。助けたい人を助けること。
何かと言われればうまく一言ではできませんが、私たちの力があることで、地域の方々も一人ではできないで放置していたものを、一緒になって行動するという事で「きっかけ」「協力」ということを感じました。

必ず自分の身になることとをたくさん得ることができるもの。
これまで気づけなかったことを発見できることだと思います。
福井： ボランティアはやらされるのではなく、自らやることに意味があるも
無償で行なうものだが、知らず知らずのうちに自分達がやった事以上のものをもらえた。
自分に新たな考えを与えてくれるもの。

誰かのために役に立つこと。地域の方と一致団結をして、町を活性化していくこと。
新しいことにチャレンジする大きなきっかけ。

大野：

ボランティアとは「奉仕するだけでなく、されるもの」だと感じました。
奉仕する人も、奉仕される人もどちらも得られるものは大きいと思います。

どちらか一方が与えるとか与えられるのではなく、お互いが助け合うことができるもの。
人生の種。

自己の成長につながる大切な機会。

勝山：

自分がやりたいと思う気持ち、楽しむ気持ち 相手も楽しい・・・共に楽しい。そして自分が相手の役に立つこと。

お金やモノではないものを与え、それを返してもらうこと。

ボランティアは助けるだけじゃなくて、教えられることもたくさんある。

人から感謝されること、自分のできることを知ること。

地域の人と交流できる。

10、
鯖江：

このような体験型のものに限らず、次の企画にどのようなことを期待しますか？

果樹園の作業手伝い ゴミ拾い

長期滞在！

河和田地区については、来年も再来年もこの企画を続けていき、ミュージアムづくりに参加してほしいです。

地域の方々との交流が楽しかったので、このような機会を増やしてほしいです。

福井：

ボランティアは一人ではなかなか参加できないので、次がどんな企画でも参加できればと思っています。

長期滞在もよいと思う。

長く携われるもの。

お祭りなどの催し物のボランティアを増やしていただければと思う。

大野：

もっと期間の長いもの（2泊3日じゃ短いです）

短期体験ではなく長期のもの！

もう少し長期的な体験

勝山：

長期的な体験活動

次は、今回体験しなかった他のボランティアを伝聞だけでなく体験してみたい。

11、

ボラ活の学生スタッフとして活動してみたいですか？

a.是非したい	4
b.時間があえばしたい	14
c.したくない	0
d.わからない	4

